

松山観光ボランティアガイドの会

おいでんか通信

事務局

松山市大街道 3 丁目 2-46

TEL 089-935-5711

ホームページ

<http://Matsuyama-guide>

号外第 19 号

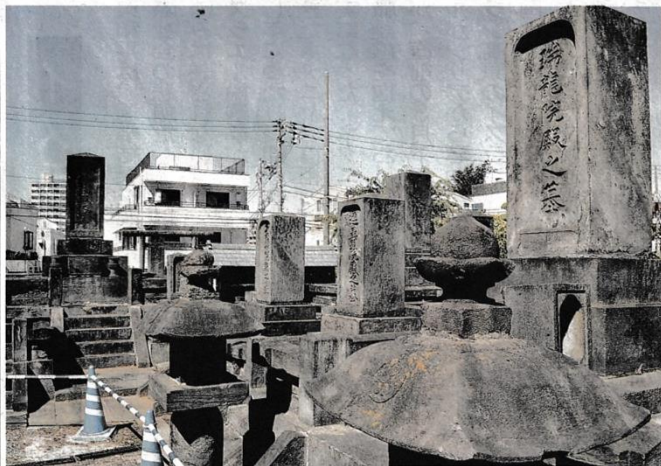
2019.5.15

発行責任者 大西修史

編集 広報事業部

部長 都合憲一

済海寺にあった久松家の歴代藩主らの墓
—2018年9月、東京都港区



老朽化で墓石倒壊の恐れがあるとして、行方が注目されていた歴代松山藩主・久松家の大名墓が、東京都内の菩提寺・済海寺から松山市内の菩提寺・大林寺などに移されるのが16日までに決まった。関係者によると、済海寺側が墳墓49基を撤去し、境内に合祀（ごうし）墓を設置する承諾を久松家に求めて2015年に東京地裁へ申し立てた調停は18年9月に成立した。（7面に関連記事）

旧松山藩主

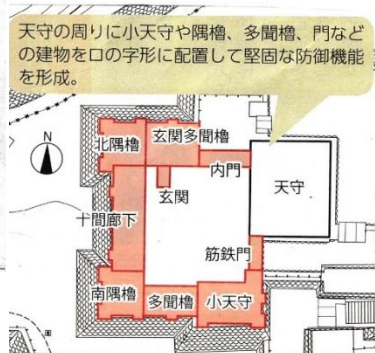
久松家大名墓 松山へ

東京の菩提寺 墓石老朽化で改葬



愛媛新聞

2019年4月17日



松山城小天守ほか8棟配置図

広報「まつやま」2019年5月1日

001
流課 ☎ 948 6557・FAX 943 9
関すること 〓 観光・国際交
931 6248 ▼ 松山城観光に
文化財課 ☎ 948 6891・FAX
関文化財に関すること 〓 (教

3月18日、文化庁文化審議会は、「小天守」「南隅櫓」「北隅櫓」「玄関」「多間櫓」「筋鉄門」「内門」「多間櫓」「十間廊下」の計9棟を国の有形文化財（建造物）に登録するよう文部科学大臣に答申しました。重要文化財の天守と連立し、昭和8（1933）年に焼失した建造物群を昭和43（1968）年に伝統的な木造で復興したものです。近世の城郭中核部の様相を今に伝え、城山山頂に荘重とした歴史景観を形作っています。

「現存12天守」の一つであり、「日本の城ランキング2018」で3位に選ばれた松山城。憩いのスポットとして市民に親しまれています。

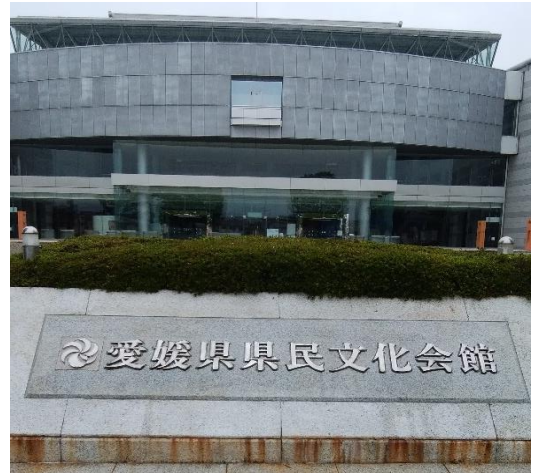
日本一長い校名「高知県宿毛市愛媛県南宇和郡愛南町篠山小中学校組合立篠山小・中学校」

複数の自治体が共同で行政サービスを行う一部事務組合による学校で、高知と愛媛のように2県にまたがるのは全国でも篠山小・中学校だけ。そのため日本一長い校名になっている。

愛媛新聞 2019.4.30

県文へ

2008年から「ひめぎんホール」として親しまれてきた「愛媛県県民文化会館」が、4月からの大規模改修工事のため休館するのに合わせて「愛媛県県民文化会館」の名称に戻りました。工事は来年3月まで行われますが、早々と看板が書き換えられていました。



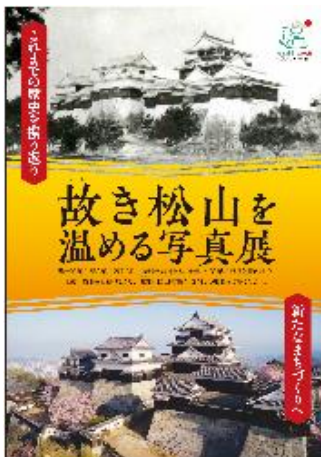
電気三輪車「道後トライシクル」

6月1日から「道後通貨」が始動する予定ですが、その前に4月28日からレンタカーとして「道後トライシクル」の貸し出しが始まりました。一般道を走行できます(要:運転免許証)。料金は、2時間3,500円～です。(当会のホームページもご参考に!!)

「気分は官房長官」

「平成」「令和」の額を持って、菅官房長官になりきって写真を撮ろう。

「飛鳥乃湯泉」入口の側に置かれています。5月末日まで。



「故き松山を温める写真展」

市政130年の記念事業として「故き松山を温める写真展」を開催しています。坂の上の雲ミュージアムでは12日に終了しましたが、6月1日～30日松山城0-7ヶ-駅舎、7月2日～31日市役所本館、8月1日～30日市中央図書館、10月29日～11月29日北条ふるさと館にて開催されます。

(愛媛新聞5月3日)

松山市ホームページより

